

第五 本邦假借字

支那ニ於ケル假借ノコトハ、既ニ第一章六書ノ條下ニ於テ之ヲ述ベタリ、本邦ニ於テモ、記紀萬葉以來、假借字ヲ用キタルコト甚ダ多シ。

蓋シ廣キ意味ニテ之ヲ言ヘバ、假名モ亦假借字ナリ。サレドモ古事記、日本紀ニテハ、歌詞又ハ訓注等ニ、字訓ヲ用キタルコトナケレバ、字音ナルヲ假名トイヒ、字訓ナルヲ假借字トイヒテ、之ヲ區別スルコトヲ得レドモ、萬葉集以下ニ至リテハ、字訓ヲ字音ノ假名ト同一ニ用キシコトアリ。且、片假名、平假名ノ出ヅルニ及ビテハ、ソノ文字ニモ字訓ヲ用キシモノアレバ、後世ニテハ記紀ノ區別ノ如クナルコト能ハザルモノアリ。

今、記紀萬葉等ニ於ケル假借ノ例、一二ヲ舉ゲテ之ヲ示サンニ、
 紀ニ見エタル月讀神ノ讀(夜持義)、綿津見神ノ綿(海義)、思金神ノ金(兼義)、
 天沼矛ノ沼(瓊ノ義ニテ玉ナリ)、堅洲國ノ堅洲(片隅義)、瑞穗國ノ瑞(シキノ義)ノ如キ

ハ、皆假借字ヲ用キタルモノナレドモ、之ヲ讀ムモノマタ奇異ノ感ヲ生ゼズ。サレドモ萬葉集ニ至リテハ、苔ツグニ乘マツ、松マツニ待イネ、寐イネニ稻イネ、避サケニ酒サケ、有アリニ蟻アリ、無ナシニ梨ナシノ如キ名詞動詞ノミナラズ、助動詞又ハ助詞ニ於テモ、つるニ鶴ツル、にしニ西ニシ、ましニ増マシ、益マシ、だにニ谷ニヤ、にはニ庭ニニノ如キ字ヲ用キ、或ハ歎かんヲ歎敢イタダシ、有けんヲ有險イタダシ、還りこんヲ還金イタダシ、知さんヲ知三チサンノ如ク書スルコトモアリテ、假借字ノ用キラルル範圍ハ、極メテ廣漠ニシテ際涯ナシト云フベシ。

要スルニ古代ニ於ケル假借字ニテ、萬葉ノ例ノ如キハ、妄リニ倣フコト能ハズト雖モ、神名、國名、地名等ニ於テ、既ニ一般ノ人ノ耳目ニ慣レタルモノハ、固ヨリ用キザルベカラズ。前ニ擧ゲタル月讀神、瑞穂國ノ如キハ言フマデモナク、國名、地名等ニハ、假借字ヲ用キルコト頗ル多ケレドモ、武藏、相模、駿河、對馬ノ如キ、愛智、伊丹、宗像、敦賀ノ如キ、今日ニ於テハ固ヨリ普通ノコトニシテ、毫モ怪シムベキモノニ非ザルナリ。

ソレ記紀ニ於ケル假名ト假借字トノ區別ハ、萬葉以下ニ於テハ、

既ニ行ハレザルノミナラズ、假名ニ於テ片假名、平假名ノ字體ノ別ニ定マリシ上ハ、漢字ノ本義ニ拘ラズ、タダソノ呼聲ヲ用キシモノハ、皆假借字トイフコトヲ得ベシ。サレバ後世ノ假借字ニハ、ソノ音ヲ假借スルモノアリ、ソノ訓ヲ假借スルモノアリ、音訓ヲ雜ヘテ假借スルモノアリ、漢字ノ一字ヲ假借シテ一語ヲ表スルモノアリ、二字以上ヲ假借シテ一語ヲ表スルモノアリ、畢竟一時ノ便宜ノ爲メニ、自由ニ文字ヲ當テ用キシモノニテ、所謂當字ナレバ、甚ダ奇怪ナルモノモ少カラズ。殊ニ近時ニ於ケル假借字ハ、ソノ濫雜尤モ甚ダシケレバ、斟酌シテ之ヲ用キザルベカラズ、今左ニソノ例ヲ示スベシ。

穴 あな(感)

。兼 かぬ(動) 讀ミ、致シ、

。兼 かねて(副) 豫テノ義

。儀 ぎ(名) 左様ノ、私ノ、

。吳 くる(動)

。認 したゝむ(動) 書面ナシ、

粹 すい(名)

玉 たまふ(動)

詠 ながむ(動) 眺ムノ義

墓 ナシ はかなし(形)

升 ます(動)

床し ゆかし(形)

以上ハ漢字ノ一字ヲ借リテ、一語ヲ表スルモノナリ。
粃ハ糶ノ一體ナル粃ヨリ誤リシモノナレバ、雜糶ノ義ヨリも
みト讀ムニヨリテ、ソノ訓ヲ借リテもみ(穀)ノ義トナシシモノ
ナラントイヘバ、亦コノ類ニ屬スベシ。

淺墓ニ あさはかに(副)

奥床シ おくゆかし(形)

淺間シ あさまし(形)

。覺束ナシ おぼつかなし(形)

。天晴 あつばれ(感)

可愛想 かはいさう(名)

穴賢 あなかしこ(句)

可愛ラシ かはゆらし(形)

穴勝 あながち(副)

。甲斐 かひ(名)

。阿房 あはう(名)

。甲斐ナシ かひなし(形)

。間柄 あひだから(名)

頑丈、岩疊 がんじよう(名)

荒増 あらまし(副)

筒様ニ かやうに(副)

浦山敷 うらやましく(形)

瓦落離 がらりと(副)

。急度、屹度	きつと(副)	。乍去	さりながら(接)
。仰仰シ	ぎやうくし(形)	。去程ニ	さるほどに(接)
。仰山	ぎやうさん(名)	。去共	されども(接)
具合、工合	ぐあひ(名)	鹿爪ラシ	しかめつらし(形)
愚圖愚圖	ぐづく(副)	。仕舞	しまひ(名、動)
。吳吳	くれぐ(副)	。洒蛙洒蛙	しやあく(副)
劍突	けんつく(名)	。冗談	じやうだん(名)
劍呑、險呑	けんのん(名)	。洒落	しやれ(名)
胡麻化、誤魔化ごまかす(動)		。如オナシ	じよさいなし(形)
察當	さつたう(名)	素敵、素的	すてきに(副)
薩張	さつぱり(副)	素破	すは(感)
。沙汰	さた(名) <small>通知ノ義</small>	素破拔	すばぬく(動)
义手	さて(副)	。世話	せわ(名) <small>一役、一掛</small>
。左程	さほど(接)	駄駄	ただ(名)
。左様	さやう(接)	。達而	たつて(副)

○頼母敷

たのもしく(形)

○駄目

だめ(名)

鱧腹

たらふく(副)

地團太

ぢだんだ(名)

○丁度

ちやうど(副)

猪口才

ちよこざい(名)

鳥渡

ちよつと(副)

○都合

つがふ(名)――次第

○辻褃

つじつま(名)

○都度

つど(副)

圖太シ

づぶとし(形)

○兎角

とかく(副)

突飛

とつび(名)

頓狂、頓怯

とんきやう(名)

頓痴氣

とんちき(名)

頓珍漢

とんちんかん(名)

頓著

とんぢやく(名)

○中中

なか／＼(副)

○何卒

なにとぞ(副)

呑氣

のんき(名)

野呂間

のろま(名)

○馬鹿

ばか(名)

果敢ナシ

はかなし(形)

○馬鹿ラシ

ばからし(形)

派手

はて(名)

巫山戯

ふざける(動)

不束

ふつ／＼かに(副)

○振舞

ふるまひ(名、動)

變手古、變挺

へんてこに(副)

筥棒

べらぼう(名)

眞逆 まさか(副)

間敷 まじく(助動)

萬更、滿更 まんざら(副)

。見舞 みまひ(名、動)

無駄 むだ(名)

。無體 むたい(名)

無茶苦茶 むちやくちや(名)

六ヶ敷 むつかしく(形)

無鐵砲 むてつぽふ(名)

無暗ニ むやみに(副)

。銘銘 めい〜(副)

滅茶苦茶 めちやくちや(名)

滅茶滅茶 めちやく〜(名)

滅多ニ めつたに(副)

。目出度、芽出度 めてたし(形)

。面倒 めんだう(名)

。勿體 もつたい(名)

八釜シ やかまし(形)

矢鱈 やたらに(副)

躍起 やつきと(副)

。矢張 やはり(副)

野暮 やぼ(名)

野郎 やらう(名)

由由シ ゆゆし(形)

亂痴氣 らんちき(名)

。嗚呼ガマシ をこがまし(形)

腕白 わんぱく(名)

以上ハ漢字ノ一二字以上ヲ借リテ、一語ヲ表スルモノナリ。

右ノ中ニ於テ、標ヲ附シタルガ如キ、慣用ノ廣ク且久シキモノハ、用キルモ妨ナシ。コノ他、鈍、賤、機、十、露、盤ナドノ如キ有形名詞ニ、假借字ヲ用キルコトアレドモ、甚ダ多カラズ。思フニ近時ノ小説、雜誌ナドニ於テ用キル假借字ハ、日ニ増加スルガ如クナレドモ、悉ク遵用スベキニ非ズ。況ヤ正當ナル文字ヲ知ラズシテ、妄リニ假借字ヲ用キルコトハ、意義明瞭ナラズシテ、誤解ヲ來スノ恐アレバ尤モ慎ムベキナリ。

參考書

古事記傳(太安萬侶、本居宣長) 日本書紀(舍人親王) 萬葉集古義(鹿持雅澄)

言葉の泉(落合直文) 言海 字體考